

プロポーザル選定基準

No.	提案依頼事項	評価事項	配分点
1	業務経歴等 同種・類似業務の実績 ※実績が1つ以上あることが必須	相当の規模の図書館業務又は「類似」業務の受託実績(業務委託・指定管理)があるか。	25
	事業者の有する資格 ※個人情報保護に関係する資格を事業者で1つ以上保有していることが必須	セキュリティ確保等、図書館業務に有益な資格等があるか。資格等の簡単な説明はなされているか。	
2	業務に対する理解度 図書館業務、従事者の能力・資格への理解・考え	関係法令や図書館の使命や役割について理解した上で、確立した理念のもと、業務・事業実施にあたっての基本方針、抱負やビジョンが明確に示されているか。	10
3	業務に対する考え方 利用者満足度向上につながる利用者への対応やサービスレベルの向上等に関する取組についての提案	業務内容を十分に理解した上で、利用者満足度向上につながる利用者への対応やサービスレベルの向上等に関する取組について、専門的な知識をいかし、効果的な提案が示されているか。	35
	民間事業者の経営感覚を生かした経費削減等、図書館運営に効果的な提案	民間事業者の経営感覚を生かした経費削減等の有効性と実現可能性の高い具体的な提案がなされているか。	
4	総括責任者 総括責任者に対する評価	総括責任者が具体的に提案されているか。また、その提案は優れているか。 総括責任者(直接的に指揮命令をする者)の図書館業務の経験は豊富か。特に、高岡市外、富山県外における図書館業務の経験があるか。 市との調整役・従事者の管理監督者としての能力、適性を備えた総括責任者の確保について、具体的な提案がなされているか。	25
5	配置計画 適切な業務提供ができる配置・体制(有資格者配置・シフト計画等)	業務履行に支障のない人員配置となっているか(執行体制、勤務のローテーション等人員配置の妥当性)。また、有資格者等の配置について、具体的な提案がなされているか。	20
	繁忙期や従事者の急な欠勤等のサポート体制	繁忙期(夏休み等)及び従事者の急な欠勤、遅刻、早退の際のサポート体制が確保されているか。	
6	業務開始までのスケジュール 令和8年4月1日業務開始までの準備スケジュール	業務開始までの準備スケジュールが具体的かつ無理のない計画的なものになっているか。	10
7	人材育成・研修に対する考え 従事者の育成方針及び従事者の研修	従事者の育成方針が示され、従事者の教育、資質向上等に繋がる具体的なプログラム・内容(専門研修や職場研修等)になっているか。計画的かつ十分な研修実施体制が組まれているか。	25
	司書資格保有率向上	司書資格保有率向上に向けて、具体的な提案がなされているか。	
8	保安体制 災害や事故、緊急時の対応策及び報告体制	災害や事故、緊急時の対応及び連絡・報告体制が具体的かつ、臨機応変な体制となっているか。	20
	利用者及び従業者自身の安全確保と危機管理	安全確保等の危機管理についての方策が述べられているか。	
9	個人情報保護 個人情報の取扱いと管理方法、情報セキュリティ対策、個人情報保護等に関する教育(研修や教育方法)実施体制	情報の取扱い・管理方法、個人情報保護について、具体的な提案が示されているか。	20
10	連絡体制 受託者と市との連絡・報告体制	受託者から図書館への連絡・報告体制について具体例が示されているか。	20
	本部、責任者、副責任者、その他の従事者等との連絡・報告体制	本社等による現場のサポート体制は確保されているか。従事者間での引き継ぎ等の連絡・報告体制について具体的に示されているか。	
11	利用者の要望 利用者からの要望・苦情等への対応方針及び対策	利用者からの要望・苦情等への対応方針について示されているか。トラブル・クレーム発生時に、速やかに対応する体制・防止策を整えているか。	20
12	電子図書館 ※見積金額(3年間の総額費用)内で提案できるもの	委託事業として受託者が導入・運営・運用する電子図書館サービス・システム ※現在高岡市が導入している電子図書館サービス・システムに登録されている利用者情報(利用者番号及びそれに連携される生年月日等)の移行が見積金額内でできること。 ※読み放題コンテンツを含め、高岡市内小・中学生の利用に耐えうるコンテンツを備えること。	30
13	【地域館(伏木・戸出・中田・福岡図書館)に係る事業】 ・図書館を通じて地域に波及していく可能性を感じる賑わい創出イベント(各地域館又は全地域館共通のイベント等)の提案	イベントは実現可能かつ地域特性を踏まえた魅力的なものか。	75
	【多文化・外国人支援事業】 ・館内での読み聞かせ等の実施(年間4回以上を想定) ・利用案内やサインの多言語表示等、施設面での環境支援 ・図書館利用に関する実態把握	本市の実情に合った提案がなされているか。(本市の実情:英語圏よりもブラジル・ベトナムの出身者が多い)	
	【地域図書館サービスの拡大事業】 ・地域図書館サービスを基本とし、現在と同等以上(対象施設数、提供図書数)の市内全域を対象とした取組 ※現在実施している事業(「たかおかホソコ」)と類似の事業は除く	本市が実施している「地域図書館サービス」以上の価値を持つ実現可能な提案がなされているか。	
	【新規及び既存の読み聞かせボランティアとの連携事業】 ・読み聞かせボランティアと連携した事業実施 ・ボランティア講座の実施等、図書館事業に係るボランティア養成に繋がる取組	特に「新規」ボランティアを養成する提案となっているか。	
	上記の独自事業提案以外の事業者自身が提案する独自事業案(自由提案)	実現可能な魅力的な提案であるか。	
14	ヒアリング 資料作成能力及び業務を実施するうえでの熱意・意欲	説明は分かりやすいか。取組み姿勢が明確で適切なものとなっているか。	10
15	価格 提案見積金額(3年間の総額費用)、積算根拠	費用の算出根拠が明確か。(単価・時間・人数等) 提案内容に対して優れた価格か。 経費の有効活用について考えられているか。	30
合計点(満点)			375